

第08章 イスラーム世界の成立とイスラーム諸王朝の盛衰

① このアラビア文字は、〈アッラー〉と読みます。その文字のペンダントヘッドです。

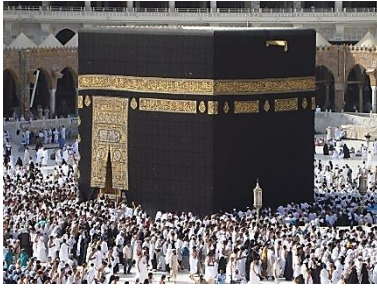
この文字がペンダントヘッドになっている背景として最も適切なものを選びなさい。

- ① 神が近くにいると運氣が良い ② 神を絵に描けないので文字が装飾化された
 ③ 偶像よりも文字の方が荘厳である ④ 教義として身に付けなければいけない



② この2枚の絵と写真とイスラーム教について述べた文のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

A



B



- ① 現在のAは多くの神が祀られる聖殿である ② Bの絵はAの近くの山で起きたことを描いている
 ③ Aに来ることで、他宗教徒もイスラーム教徒になることができるとされている
 ④ Bの左の人物が天使ガブリエルであることはキリスト教に対抗して生まれた宗教であると分かる

③ 次の出来事を並べ替えなさい。

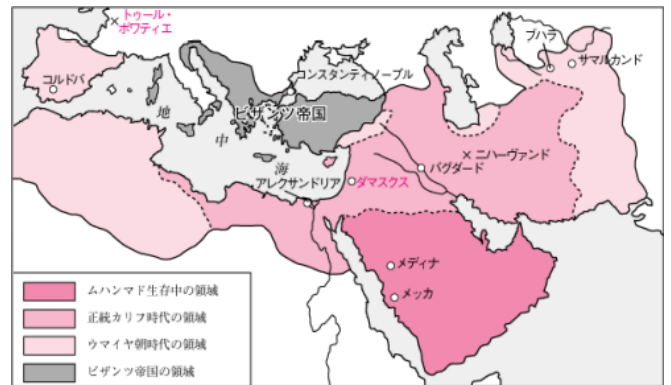
- ① メッカ占領 ② アリー暗殺 ③ ヒジュラ ④ ムハンマドの死 ⑤ ササン朝ペルシア滅ぼす

④ 次の地図を見て、あとの2つの設問に答えなさい。

設問1: ウマイヤ朝時代の出来事として

正しい文を1つ選びなさい。

- ① 首都バグダードは100万人の大都市として、
東の長安とともに大繁栄をした。
 ② ビザンツ帝国から小アジア(現在のトルコ)を奪い、
領土を拡張させた。



- ③ シリアの総督だったアブー＝バクルは、カリフを世襲化することを決めた。
 ④ イベリア半島にあった西ゴート王国を滅ぼした後、フランク王国領内に侵入した。

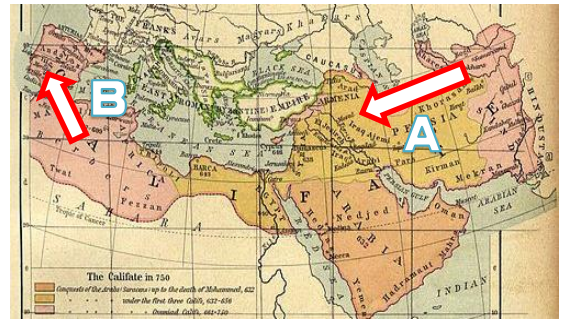
設問2: 右の写真は、キリスト教とイスラーム教の要素が融合された建造物です。

2つの宗教が争いながら融合してできた文化遺産とされています。8～13世紀にかけて今の形になりました。この建造物のある街を地図から選びなさい。

- ① コルドバ ② アレクサンドリア ③ コンスタンティノーブル
 ④ バグダード ⑤ サマルカンド



⑤ 右の地図はイスラーム世界の古図です。この地図に示されている2つの矢印の意味の正しい組み合わせを1つ選びなさい。



- ① A=トルコ人の移動 B=ベルベル人の侵略
- ② A=イラン人の移動 B=ベルベル人の侵略
- ③ A=トルコ人の移動 B=スワヒリ語の拡大
- ④ A=イラン人の移動 B=スワヒリ語の拡大

⑥ 次にあげるイスラーム王朝とその地域の組み合わせとして、正しいモノを1つ選べ。

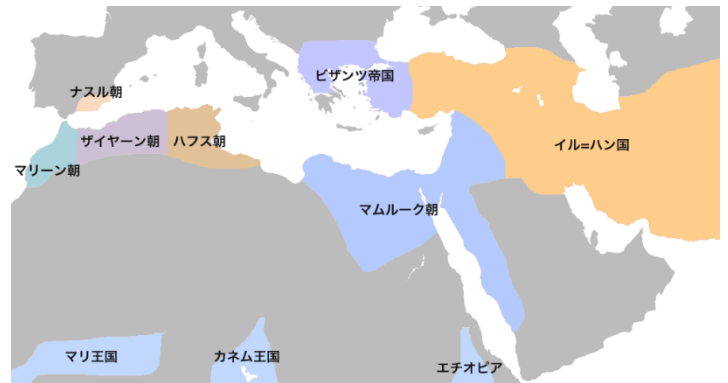
- ① アイユーブ朝 … モロッコ
- ② サーマーン朝 … 中央アジア
- ③ ソンガイ王国 … エジプト
- ④ ガズナ朝 … シリア

⑦ それぞれの用語に最も関係の深い王朝の組み合わせとして、正しいモノを1つ選べ。

- ① ブワイフ朝 … イクター制開始
- ② マムルーク朝 … 第3回十字軍と戦う
- ③ モノモタパ王国 … 黒人初のイスラーム化
- ④ セルジューク朝 … アズハル学院を創設

⑧ 地図Aの時代の出来事に関する文章です。誤っているモノを2つ選びなさい。

- ① レコンキスタが始まったばかりである
- ② モンゴル軍がエジプトを攻撃している
- ③ トンブクトゥという街が繁栄している
- ④ 聖地メッカはイスラーム勢力内にある
- ⑤ ビザンツ帝国は領土を徐々に減らしている
- ⑥ 十字軍は絶頂期を迎えている



⑨ 右の人口比率の地図を見て、歴史的に正しい考えと思われるモノを1つ選びなさい。

- ① マジャパヒトやマラッカ王国の影響で、インドネシアやマレーシアにムスリムが多い
- ② イスラーム勢力のインド侵入の影響で、現在でもインド南東部では宗教対立が残っている
- ③ インド洋の沿岸にはムスリムが多く住んでいることで、ダウ船による交易が盛んに行われた
- ④ アフリカのイスラーム教の広がり、北東部から拡大し、現在では東部・南部の方がムスリム人口比率が高い

